

タウンとびっくす

T o w n t o p i c s



『南九州大崎ロータリークラブが 野方保育所へプランターを寄贈』

6月23日(木)、南九州大崎ロータリークラブの社会奉仕委員会による花いっぱい運動で、改築されたばかりの野方保育所へ木製木枠つきのプランター12個(花苗込み)を寄贈していただきました。

前会長の久徳誠さんは「子ども達が花のようにすくすくと成長し、また、栽培を通じて、感受性豊かに育ってほしいと願い贈りました。」と話されました。

『大崎町電友会が ボランティアで外灯などを設置』

7月2日(土)、町内の電気事業者5社で構成している大崎町電友会(会長:大野電設工業(有)大野弘文さん)の会員14人が、ボランティアで町体育館裏に外灯を設置していただきました。このほかにも、永吉グラウンドのナイター器具取り外しや町中央公民館へ防鳥ネットを取り付けていただきました。

会長の大野さんは「地元のみなさんのために、少しでもお役に立てたらと思い計画しました。」と話されました。当会は、これまでも1人暮らしの高齢者世帯を対象とした電気器具の点検サービスや社会福祉協議会へ車イスの寄付などを行っています。



『社会を明るくする運動』

7月12日(火)、『第55回社会を明るくする運動』が実施されました。

この運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

この日は、大崎町保護司会や更生保護女性部のみなさんが中心となり、町内パレードや学校訪問、防犯教室などの活動を行い、町民が安全で安心して暮らせる明るい地域づくりの推進運動を展開しました。



『町立野方保育所が完成』

7月14日(木)、野方保育所の改築工事が完成したことに伴う、落成式が行われました。野方保育所は昭和45年に開設しましたが、老朽化等のため、旧野方中学校体育館跡に改築されました。敷地面積は2,792.8㎡、延べ床面積は722㎡となっています。

式典には、地元公民分館長のほか、町、工事関係者など約50人が出席し、野方保育所の児童がくす玉を割り、完成を祝いました。

